地域連携シンポジウム

これからの多職種連携を考える

～2040年問題を見据えた今後の在宅医療と救急について～

令和８年度「神戸在宅医療塾」特別講座

日 時 令和 8 年 12 月 10 日（木）
午後 2 時～午後 5 時

場 所 神戸市医師会館　4 階ホール
（神戸市中央区橘通 4 － 1 －20）

対 象 医療・介護従事者
（定員120名、参加費：無料）

高齢者人口がピークを迎える「2040年問題」が迫り、在宅医療の需要が増加していく一方で、在宅療養中の患者急変時における救急搬送のあり方や、行政・医療・介護のスムーズな連携が重要な課題です。
第１部では、厚生労働省から、国の動向を踏まえた在宅医療の展望についてご講演いただきます。第２部では、神戸市消防局や地域の病院から、在宅患者の救急搬送における現状と「病院救急車」の運用事例についてご報告いただきます。ご報告の後は、今後の多職種連携をどうしていくべきなのか、演者の皆様に開業医も加え多角的な視点でディスカッションします。

第一部（基調講演）

「2040年問題を見据えた在宅医療の課題と展望」

座　長　神戸大学大学院医学研究科　特命教授　**岡山 雅信 氏**
講　師　厚生労働省医政局地域医療計画課　外来・在宅医療対策室
室長　**佐々 恵太 氏**

報　告

「神戸市医師会　長期臥床者実態調査」

第二部（シンポジウム）

「在宅患者の救急搬送における連携」

座　長　神戸市医師会 地域包括ケア委員会　**関本 雅子 委員**

ⅰ）神戸市消防局「現状と課題」
ⅱ）「病院救急車の運用状況と取り組みについて」
ⅲ）パネルディスカッション
パネリスト
神戸市消防局　救急課
社会医療法人神鋼記念会　神鋼記念病院
医療法人　川崎病院
公益社団法人日本海員掖済会　神戸掖済会病院
清水メディカルクリニック新長田　院長　清水 政克 氏



申込方法 FAX またはメールにて お申し込み下さい。※12 月 8 日（火）締切
ＦＡＸ 078-361-4455（裏面の申込書をご利用ください）
メール nakata_akifumi@office.kobe-med.or.jp（裏面の２次元コードをご利用ください）

共催：神戸市医師会、神戸大学、神戸市、神戸在宅医療・介護推進財団

「これからの多職種連携を考える
～2040年問題を見据えた今後の在宅医療と救急について～」
令和８年度「神戸在宅医療塾」特別講座

（令和８年12月10日（木））

申 込 書

12月８日（火）締切

宛先　神戸市医師会事務局　中田　行（ＦＡＸ　０７８－３６１－４４５５）

氏　　名：

職　　種：　医師　薬剤師　看護師　ケアマネジャー　その他（　　）

勤務先の名称　：

勤務先の所在地（区まで）：（　　）市　（　　）区

電　話　番　号：

同一の医療機関・施設から複数ご参加される場合は、余白に氏名・職種をご記載ください。
メールで申し込みの場合は、２次元コードまたは下記メールアドレスから申し込みください。
nakata_akifumi@office.kobe-med.or.jp
メール本文に、氏名・職種・勤務先の名称・勤務先の所在地（区まで）・電話番号をご記載ください。

※定員（120名）を超えた場合には、事務局より連絡いたします。
（定員内の場合は、「受付しました」という連絡はいたしません。）

お問い合わせ　電話：078 - 351 - 1410（神戸市医師会事務局　担当：中田）

アクセス

神戸市医師会館
（ 神戸市中央区橘通4 - 1 - 20 ）
JR神戸駅から徒歩約10分
各線高速神戸駅から徒歩約５分
地下鉄大倉山駅から徒歩約５分

